

2022年度 シラバス点検・評価シート

1. 目的

本シラバス点検・評価シートは、教員それぞれが、シラバスを作成する際に、今年度実施した授業の到達目標の達成状況や学修成果の状況などの振り返って頂きたいこと、そして、次年度のシラバスを計画する際に確認すべきことなどをまとめたものです。「東京家政学院大学シラバス作成ガイドライン」及び「シラバス第三者チェック表」と一緒に、次年度のシラバスを検討する際の参考資料となるように作成しています。1科目1科目の授業科目の教育の質を保証することが大学全体の教育の質を保証することにつながります。本シートを有効活用して頂きたい、お願い致します。

なお、シラバスについては、大学設置基準第25条の2(成績評価基準等の明示等)に「大学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする」「大学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする」と定められています。又、学校教育法施行規則第172条の2に「授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関することを社会へ公表すること」も義務づけられています。

大学全体で教育の質を保証する取組を推進していきましょう。

2. 構成

①点検確認項目

今年度実施した授業科目について振り返って頂きたい項目です。

②チェック項目

「①点検確認項目」を踏まえて、次年度のシラバスを計画する際にチェックして頂きたい項目です。

③評価結果

自己点検・評価委員会からの評価結果になります。

先生方に書いて頂く箇所は、①点検確認項目及び②チェック項目になります。

科目名		教員名	
-----	--	-----	--

①点検確認項目（今年度 実施した授業科目について）

1	次の項目を確認している場合には、□にレ点をつけてください。
	<input type="checkbox"/> 到達目標の達成状況
	<input type="checkbox"/> 成績分布状況
	<input type="checkbox"/> 学修成果の状況
2	点検確認項目 1 以外に、今年度 実施した授業科目で確認した項目がありましたら記載してください。

②チェック項目（次年度のシラバス作成するに際して）

3	点検確認項目 1 及び 2 を踏まえて、次年度のシラバスで変更した箇所を記載してください。
4	変更した理由を記載してください。 (もし変更箇所がない場合には、変更しない理由を記載してください。)
5	次年度のシラバスを作成する上で、特に、重視した箇所を記載してください。
6	次年度は現行の 90 分授業から 100 分授業になります。プラス 10 分の活用方法について記載してください。

③評価結果（自己点検・評価委員会から）

総評
課題事項